

1日も早い災害廃棄物処理を目指します



フジタ・東亜・青木あすなろ・大豊・本間・河北・佐藤JV

もちつき大会を実施しました

2月15日に職長会主催の安全大会&親睦会を実施いたしました。今回はもちつき大会を実施しました。あいにくの雨模様でしたが、ずんだ、小豆、納豆、きなこ味と、種類も豊富でどれも絶品ばかりでした。これからも、作業員一同「ねばり強く！」業務を遂行してまいります。



よいしょ!



並んで並んで! たっぷりあるよ

山元JV熊谷(茂)主任技術者よりひとこと



山元JV構成会社の河北建設㈱の熊谷茂美です。各1次仮置場から場内への搬入を担当しています。山元町は、私の出身地なので、1日も早い復興、復旧ができるよう頑張ります。(写真向かって右が熊谷)

Q: 焼却灰や選別された再生骨材等は、いつまで二次仮置場に置いておくのですか?

A: 1月31日より仙南地域広域行政事務組合の仙南処分場(白石市)に飛灰の搬出を開始しました。3月4日より宮城県環境事業公社の小鶴沢処理場(黒川郡大和町)に主灰の運搬を開始します。搬出に当っては、ダンプの左右1mのところの放射線量を計測して規定値以下であることを確認しています。また、コンクリートくずから生産し、新浜に仮置きしている再生骨材は、山元町内の工事に順次使用しています。

処分量(2月20日現在)

	変更予定量(t)	累計処理量(t)	進捗率(%)	備考	
焼却量	117,000	66,259	57%	主灰: 21,079t、飛灰: 1,953t	
搬入量	木くず	67,000	52,784	79%	
	混合ごみ	395,000	57,043	14%	
	コンクリートくず	170,000	146,483	86%	
	津波堆積物	513,000	291,840	57%	かさ比重は1.46t/m ³ とした
搬出量	コンクリート再生骨材	199,000	144,874	73%	
	津波堆積物処理土砂	815,000	294,188	36%	新浜の仮置場等への搬出量

3月の業務予定

	第1週	第2週	第3週	第4週	第5週
【破砕選別工】					
災害廃棄物	運搬、破砕				
津波堆積物	運搬、選別				
焼却灰固形不溶化処理	固形・不溶化				
【搬出工】					
津波堆積物土砂	新浜仮置場へ搬出				
コンクリートがら	新浜仮置場へ搬出				
主灰	小鶴沢処理場へ搬出				
飛灰	仙南処理場へ搬出				
【焼却工】					
キルン炉・ストーカ炉	焼却				
バイオマス発電設備	発電				

焼却灰の放射能濃度

主灰	720Bq/kg	1月29日測定
飛灰	3400Bq/kg	

二次仮置場の空間線量(μSv/h) 2月20日測定

事務所前	0.036
木くず	0.059
コンクリートがら	0.055
津波堆積物	0.168
金属くず	0.035
主灰保管テント内	0.113
飛灰保管テント内	0.298

※地上1mの高さ、廃棄物から1mのところ測定しています

お問い合わせは
0223-37-7451
まで

発行: 災害廃棄物処理業務(巨理名取ブロック(山元処理区))
フジタ・東亜・青木あすなろ・大豊・本間・河北・佐藤 特定業務共同企業体
〒989-2202 宮城県巨理郡山元町高瀬宇浜砂1-4
電話: 0223-37-7451